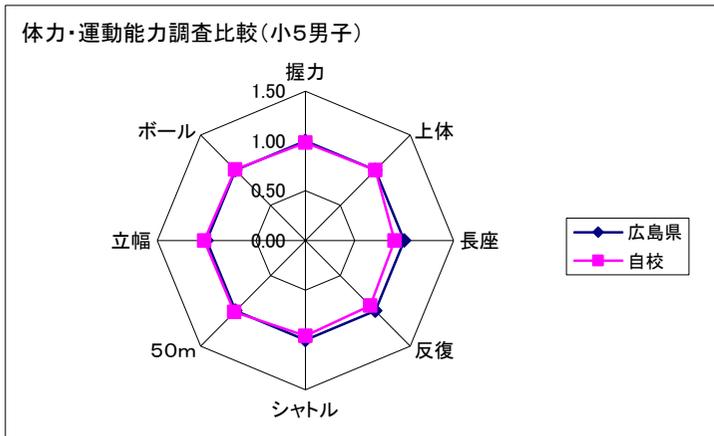
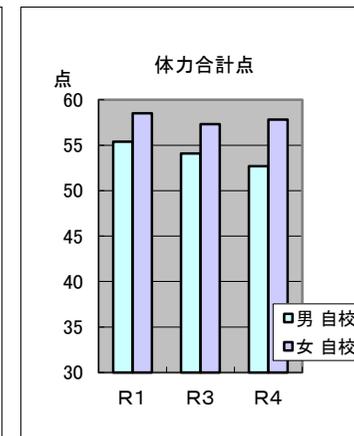
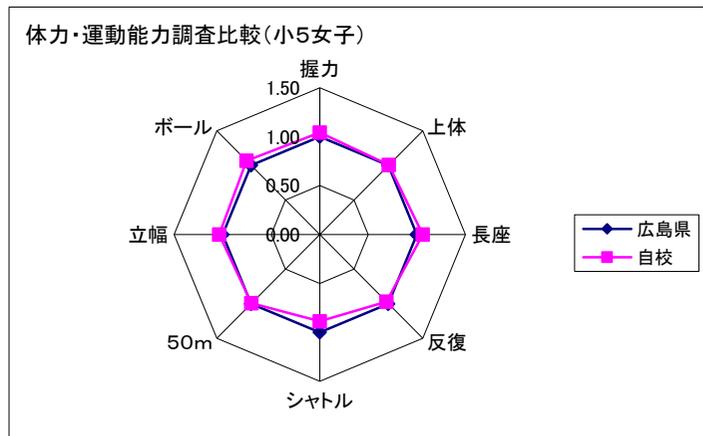


男子の体力合計点 学校 52.7 点 県平均 53.82 点



女子の体力合計点 学校 57.8 点 県平均 55.90 点



R4体力・運動能力調査の結果と分析

結果と分析 (全学年の状況も踏まえて記入すること)

① 50m走(呉市の課題種目)
 ・男子は昨年度の自校の平均値を下回ったが、本年度の県平均を上回った。一方、女子は昨年度の自校の平均値と同じで、本年度の県平均値には及ばなかった。
 ・昨年度に続き、校舎建て替え工事を行っているため、外遊びの奨励を積極的に行うことができなかった。

② 握力(中学校区の課題種目)
 ・男子は本年度の県平均を下回ったが、女子は本年度の県平均を上回る結果となった。
 ・各教室にハンドグリッパーを配布し、教室でも握力向上に向けた取り組みを行っている。
 ・体育の授業で、肋木やうんてい、ジャングルジムなどの遊具を活用するサーキットトレーニングを行っている。しかし、休憩時間に遊具を活用している児童は少ない。

③ 長座体前屈(自校の課題種目)
 ・男子は本年度の県平均を下回ったが、女子は本年度の県平均を上回る結果となった。
 ・児童は、柔軟性を高めるための運動への日常的な取組が不足している。また、体育科の授業においても柔軟性を高める体作り運動への取組が不十分であった。

課題解決のための今後の取組及び数値目標

| | |
|--|---|
| ①呉市の課題種目 (50m走) 具体的な数値目標 (男子0.1秒, 女子0.1秒) | 具体的な取組内容 ・定期的に呉チャレンジマッチスタジアム(ダッシュリレー)に取り組み、各学年で更新回数を増やしていく。 ・委員会活動を通して、外遊びを奨励したり、体力づくりの啓発を促したりする。(動画作成・各学級でのお手本紹介等) |
| ②中学校区の課題種目 (握力) 具体的な数値目標 (男子2kg, 女子1kg) | 具体的な取組内容(中学校区で1つ以上共通の取組を設定) ・休憩時間における肋木やジャングルジム、うんていや登り棒などの遊具遊びを奨励する。 ・教室にあるハンドグリッパーを活用し、強く握る経験を積ませるようにする。 ・握力UPTトレーニング動画を作成した。朝の会や帰りの会、体育科の授業などで継続的に取り組ませる。家庭学習でも活用させる。 |
| ③自校の課題種目 (長座体前屈) 具体的な数値目標 (男子3cm, 女子2cm) | 具体的な取組内容 ・体育科の授業の準備運動に、柔軟性を高める運動を積極的に取り入れる。 ・柔軟性UPTトレーニング動画を作成した。朝の会や帰りの会、体育科の授業などで継続的に取り組ませる。家庭学習でも活用させる。 |

※具体的な数値目標(記録の伸びを数値化)